



## 2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 株式会社アイドママーケティングコミュニケーション 上場取引所 東  
コード番号 9466 URL <https://www.e-aidma.co.jp/>  
代表者 （役職名）代表取締役 （氏名）蛭谷 貴  
問合せ先責任者 （役職名）取締役常務 経営管理部長 （氏名）中川 強 TEL 076-439-7880  
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月5日  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	2,316	△18.8	92	△41.3	94	△40.9	62	△11.9
2025年3月期中間期	2,853	△0.7	158	173.8	160	179.2	70	—

（注）包括利益 2026年3月期中間期 101百万円（102.4％） 2025年3月期中間期 50百万円（48.7％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	4.76	—
2025年3月期中間期	5.41	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	4,423	3,267	73.9
2025年3月期	4,546	3,298	72.5

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 3,267百万円 2025年3月期 3,298百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
2026年3月期	—	5.00			
2026年3月期（予想）			—	5.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	5,000	△10.5	300	△16.6	300	△21.7	250	△47.2
								19.11

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	13,520,000株	2025年3月期	13,520,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	432,991株	2025年3月期	440,991株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	13,081,982株	2025年3月期中間期	13,079,009株

（注）期末自己株式数には株式給付信託の信託財産として株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有する当社株式（2026年3月期中間 388,000株、2025年3月期 396,000株）を含めております。また、信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提となる条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 中間連結貸借対照表 .....	3
(2) 中間連結損益及び包括利益計算書 .....	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更に関する注記) .....	7
(中間連結貸借対照表に関する注記) .....	7
(中間連結損益及び包括利益計算書に関する注記) .....	7
(株主資本等関係) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(収益認識関係) .....	9
(1株当たり情報) .....	9
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、デジタル関連の企業の設備投資の拡大、賃上げによる個人消費の回復、大阪・関西万博の経済波及効果や好調なインバウンド需要、日経平均株価が最高圏で推移するなど期待が高まる一方、国際情勢等に起因するエネルギー価格の高騰、国内物価の上昇、米国トランプ政権の関税政策による輸出企業へのマイナスの影響が懸念されるなど、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主たるクライアントである流通小売業界の販売促進においては、物流費等が高騰し、小売価格や全般的なコスト見直しの傾向が続く状況下において、スマートフォンの普及と決済手段の多様化による顧客接点の再認識と関係構築、購買の促進、ライフタイムバリューの向上に役立つ「リテールメディア」への関心が高まっております。

これらのニーズに対応するため、当社グループが展開する「オールメディアプロモーション」サービスは、人手不足解消のための店舗業務の省力化・省人化を意識した開発と営業を展開し、電子棚札の活用のみならず、電子棚札とデジタルサイネージ等の媒体間連携や、SNS運用も組み合わせることにより、店舗内外における「顧客体験の向上」と「マーケティング戦略の進化」をもたらす付加価値の高いマーケティング施策として、継続的に提案・推進を行っております。

当社グループでは、引き続き経営にスピード感を持ち、将来を見据えた販売促進の課題と変革に対し具体的なソリューションを提供していくことで、企業価値向上に向けて取り組んでまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,316,251千円（前年同四半期比18.8%減）、営業利益は92,916千円（前年同四半期比41.3%減）、経常利益は94,859千円（前年同四半期比40.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は62,272千円（前年同四半期比11.9%減）となりました。

当社の事業は統合型販促支援事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### （2）当中間期の財政状態の概況

#### （資産）

当中間連結会計期間末における総資産の額は、前連結会計年度末に比べ123,644千円減少し、4,423,124千円となりました。これは主に投資有価証券が51,263千円増加した一方、現金及び預金が55,130千円、受取手形及び売掛金が64,821千円、繰延税金資産が26,963千円減少したことによるものであります。

#### （負債）

当中間連結会計期間末における負債の額は、前連結会計年度末に比べ92,861千円減少し、1,155,490千円となりました。これは主に買掛金が35,706千円、長期借入金が49,996千円減少したことによるものであります。

#### （純資産）

当中間連結会計期間末における純資産の額は、前連結会計年度末に比べ30,782千円減少し、3,267,634千円となりました。これは主に利益剰余金が親会社株主に帰属する中間純利益の計上に伴い62,272千円増加した一方、配当金の支払いにより134,750千円減少したことによるものであります。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想については、2025年5月12日に公表いたしました予想から変更はありません。なお、業績予想につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予測数値と異なる場合があります。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,196,688	2,141,558
受取手形及び売掛金	505,681	440,859
金銭の信託	300,000	300,000
仕掛品	32,141	36,545
原材料	7,021	6,846
その他	30,479	23,641
流動資産合計	3,072,012	2,949,451
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	145,886	140,285
構築物（純額）	9,459	8,384
工具、器具及び備品（純額）	73,722	64,722
土地	245,687	245,687
有形固定資産合計	474,755	459,079
無形固定資産		
ソフトウェア	30,434	26,506
その他	64	56
無形固定資産合計	30,498	26,563
投資その他の資産		
投資有価証券	501,121	552,384
関係会社株式	14,909	14,909
関係会社出資金	3,762	3,762
長期預金	210,000	200,000
敷金	34,489	36,718
繰延税金資産	182,535	155,571
その他	67,816	69,816
貸倒引当金	△45,133	△45,133
投資その他の資産合計	969,501	988,029
固定資産合計	1,474,756	1,473,673
資産合計	4,546,769	4,423,124

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	296,984	302,389
買掛金	259,501	223,795
1年内返済予定の長期借入金	99,992	99,992
未払金	44,438	34,165
未払費用	31,045	63,272
未払法人税等	45,333	31,706
その他	56,045	36,459
流動負債合計	833,341	791,781
固定負債		
長期借入金	※ 400,008	350,012
その他	15,002	13,697
固定負債合計	415,010	363,709
負債合計	1,248,351	1,155,490
純資産の部		
株主資本		
資本金	513,680	513,680
資本剰余金	463,680	463,680
利益剰余金	2,395,899	2,323,422
自己株式	△120,205	△118,189
株主資本合計	3,253,054	3,182,592
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,362	85,041
その他の包括利益累計額合計	45,362	85,041
純資産合計	3,298,417	3,267,634
負債純資産合計	4,546,769	4,423,124

## (2) 中間連結損益及び包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	2,853,237	2,316,251
売上原価	2,161,198	1,741,120
売上総利益	692,038	575,131
販売費及び一般管理費	※ 533,728	※ 482,215
営業利益	158,310	92,916
営業外収益		
受取利息	257	1,768
受取配当金	3,443	3,699
その他	264	1,084
営業外収益合計	3,966	6,552
営業外費用		
支払利息	982	2,510
投資事業組合運用損	31	2,044
為替差損	741	54
営業外費用合計	1,755	4,608
経常利益	160,521	94,859
特別損失		
貸倒引当金繰入額	7,318	—
会員権評価損	4,033	—
特別損失合計	11,352	—
税金等調整前中間純利益	149,168	94,859
法人税、住民税及び事業税	86,366	23,752
法人税等調整額	△7,907	8,835
法人税等合計	78,459	32,587
中間純利益	70,709	62,272
(内訳)		
親会社株主に帰属する中間純利益	70,709	62,272
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,349	39,678
その他の包括利益合計	△20,349	39,678
中間包括利益	50,360	101,951
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	50,360	101,951
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	149,168	94,859
減価償却費	29,683	28,438
会員権評価損	4,033	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7,318	—
受取利息及び受取配当金	△3,701	△5,468
投資事業組合運用損益 (△は益)	31	2,044
為替差損益 (△は益)	741	54
支払利息	982	2,510
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	135,171	64,821
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△186,546	△4,166
仕入債務の増減額 (△は減少)	△168,070	△30,300
未払金の増減額 (△は減少)	△19,118	△10,273
未払費用の増減額 (△は減少)	12,674	32,226
その他	3,362	9,243
小計	△34,269	183,990
利息及び配当金の受取額	3,701	5,468
利息の支払額	△982	△2,510
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△43,787	△32,626
営業活動によるキャッシュ・フロー	△75,337	154,321
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	123,909	△424,558
有形固定資産の取得による支出	△16,712	△6,031
無形固定資産の取得による支出	—	△7,455
投資事業組合からの分配による収入	2,000	4,500
金銭の信託の取得による支出	△300,000	—
敷金の差入による支出	—	△2,414
ゴルフ会員権の取得による支出	—	△2,000
その他	126	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△190,676	△437,958
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	30,500	—
短期借入金の返済による支出	△2,460	—
長期借入金の返済による支出	△21,453	△49,996
配当金の支払額	△58,855	△134,750
その他	△1,305	△1,305
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53,574	△186,051
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△319,587	△469,688
現金及び現金同等物の期首残高	1,953,075	1,978,089
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,633,488	1,508,401



## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

※ 当社グループは、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行と当座貸越契約を締結しております。この契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 2025年3月31日	当中間連結会計期間 2025年9月30日
当座貸越極度額	1,200,000千円	1,200,000千円
借入実行残高	400,000千円	－千円
差引額	800,000千円	1,200,000千円

(中間連結損益及び包括利益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
役員報酬	74,100千円	68,500千円
給料	191,365千円	183,571千円

## (株主資本等関係)

## Ⅰ 前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

## 1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年6月27日 定時株主総会	普通株式	58,855	4.5	2024年 3月31日	2024年 6月28日	利益剰余金

## 2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年11月14日 取締役会	普通株式	65,395	5.0	2024年 9月30日	2024年 12月6日	利益剰余金

[株主資本の金額の著しい変動]

該当事項はありません。

## Ⅱ 当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

## 1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2025年6月26日 定時株主総会	普通株式	134,750	10.0	2025年 3月31日	2025年 6月27日	利益剰余金

(注) 2025年6月26日定時株主総会の決議による配当金の総額には、株式給付信託(J-ESOP)の信託財産として(株)日本カストディ銀行(信託E口)が保有する株式396,000株に対する配当金3,960千円が含まれております。

## 2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2025年11月14日 取締役会	普通株式	67,375	5.0	2025年 9月30日	2025年 12月5日	利益剰余金

(注) 2025年11月14日取締役会の決議による配当金の総額には、株式給付信託(J-ESOP)の信託財産として(株)日本カストディ銀行(信託E口)が保有する株式388,000株に対する配当金1,940千円が含まれております。

[株主資本の金額の著しい変動]

該当事項はありません。

## (セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## Ⅰ 前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

当社グループは、統合型販促支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## Ⅱ 当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

当社グループは、統合型販促支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 千円)

	報告セグメント	合計
	統合型販促支援	
広告関係売上	2,751,745	2,751,745
システム開発・保守関係売上	101,492	101,492
顧客との契約から生じる収益	2,853,237	2,853,237
その他の収益	—	—
外部顧客への売上高	2,853,237	2,853,237

当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 千円)

	報告セグメント	合計
	統合型販促支援	
広告関係売上	2,316,251	2,316,251
システム開発・保守関係売上	—	—
顧客との契約から生じる収益	2,316,251	2,316,251
その他の収益	—	—
外部顧客への売上高	2,316,251	2,316,251

## (1株当たり情報)

1株当たり中間純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり中間純利益	5円41銭	4円76銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する中間純利益 (千円)	70,709	62,272
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する中間純利益 (千円)	70,709	62,272
普通株式の期中平均株式数 (株)	13,079,009	13,081,982
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり中間純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2 当社は「株式給付信託 (J-ESOP)」を導入しており、信託財産として所有する当社株式を、1株当たり中間純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。  
1株当たり中間純利益の算定上、控除した株式給付信託の期中平均株式数は、前中間連結会計期間において該当事項はなく、当中間連結会計期間において393,027株であります。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。